518
2025年
9月1日

まつろく WITH YOU! more

MaZROC COMMUNICATION MONTHLY 編集発行 総務部

【 変化への挑戦 “The only constant is change” 】

初秋の候、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。記録的な猛暑と度重なる豪雨に見舞われた8月が過ぎて9月を迎えましたが、依然として残暑厳しい日が続いております。皆様におかれましては引き続きご自愛いただき、実りの多き秋になりますようお祈り申し上げます。

今、私達を取り巻く環境はこれまで以上に大きく、そして速いスピードで変化しています。特にトランプ大統領再登板後の世界は、地政学リスクの高まりと国際協調の後退によって構造的な不安定さが増し、各国はより複雑で不透明な環境に直面しています。私が所属します貿易部においても、貿易摩擦の激化や相互関税の拡大は、少なからずサプライチェーンを混乱させ、生産や調達の見直しを迫られました。時を同じくして、貿易部に新しいスタッフが4名加わったことも、私自身にとっては大きな変化点となりました。今号では変化への挑戦についてご紹介します。

昔から「変わっていく事が、唯一変わらないこと（The only constant is change）」という言葉がありますが、現代においても、変化を前に立ち止まるのではなく、受け入れて、波をしなやかに乗りこなし、自らも変わり続ける姿勢が求められています。前述のサプライチェーン再編では、調達国の比率を大きく変えることになりました。結果、生産は安定しましたが、海上輸送においては思わぬ苦戦を強いられました。航路が長くなり、乗り継ぎ船への積替えや寄港地が増えたことからコンテナ船の延着が常態化し、輸入調達のスケジュール管理が困難な状態に陥ったからです。この状況を変えるために、多少高い海上運賃でも大手船会社のダイレクト船を選ぶ、発注と同時に船をブッキングする、コンテナ配送業者には入港前から予約を入れる選択をしました。従来と同じ手法に拘り続けていれば、納品が遅れて社内外にご迷惑をかけていたでしょう。

新しいスタッフの研修でも、従来は先ず貿易実務を習得して、その後に1年以上の内勤経験を積んでからの海外出張でしたが、今年は配属後2ケ月でインドネシア研修を行いました。机上で学ぶことも大事ですが、出来るだけ早い段階で異なる文化や商習慣、交渉スタイルや意思決定のスピードを肌で感じて貰い、「このお仕事は面白い！」という意識を持ってもらうことが狙いでした。また、メールやチャットだけではなく、ひざを突き合わせて自分の考えをはっきりとお伝えする、相手を尊重する気持ちを大切にすることで信頼関係を築くというコミュニケーションの原則を最初に学んで欲しいという思いもございました。結果、この試みも大変効果的であり、日々努力を積み重ねている姿を目にし、着実な成長を実感しております。

私は変化への対応で原動力になるのは、好奇心だと考えます。「なぜだろう」「もっと良くできるのではないか」という気持ちが新しい挑戦を生み出します。また、今は凄い情報量と向き合う時代です。だからこそ、好奇心で情報をただ集めるのではなく、自分で取捨選択し、情報に流されるのではなく自分の頭で考えて行動することが大事です。昨日の成功に固執せず、明日のために昨日を捨てる勇気を持ち、人生を自らデザインし、真の達成感とは何かを自問しながら新しい価値観の創出に挑むことが、組織全体の成長にもつながります。

執筆中に趣味であるゴルフで今年から米国ツアーに本格参戦している山下美夢有選手がメジャー大会の全英女子オープン優勝という嬉しいニュースが届きました。主戦場を変えるという大きな変化の中で、山下選手は海外勢のパワーを目の当たりにして飛距離アップに取組みつつ、持ち味であるショットの正確性やコースマネージメントに磨きをかけているそうです。変化への対応でも、変わらなければならないこと、変えてはならないことのバランスは極めて重要です。猛烈な好奇心を持ち、変化を恐れず、常に挑戦を続ける一方で、長期的視点での真摯な姿勢と一貫性による信頼の構築は、どんなに文化が違っても世界共通であり、その積み重ねが未来をつくります。今後もマツ六貿易部はパートナー様との信頼関係を保持し、変化に対して果敢に挑戦してまいる所存です。お取引様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

開発本部
上席執行役員　貿易部長
橋本　剛志

まつろく WITH YOU! more
No. 518-1
2025年 9月発行

マツ六株式会社　〒543-0051 大阪府大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号　TEL.06-6774-2338　FAX.06-6774-2234

WITH YOU！more は弊社ホームページでもご覧頂けます。 https://www.mazroc.co.jp/johoshi/index.html

カネソウ 株式会社

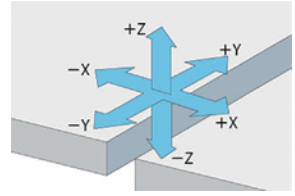
EXジョイント人工地盤用　スチール縞鋼板製　JX-GCP

スチール縞鋼板製の人工地盤用 EX ジョイントカバーです。
立体駐車場の出入り口などにご使用いただけます。

本体パネルの補強材に強度に優れる
スチール製グレーチングを採用しており、
強度はR-5 輪荷重５トンで総重量 25,000Kgf です。

設置場所は、公共の車道を除く、
建物内の建物敷地内です。

変位性能
Ｘ方向：±50mm
Ｙ方向：±10mm
Ｚ方向：±10mm



※±Y の値は本体パネル端部に 10mm の
隙間を設けた納まりの場合です。

詳細情報

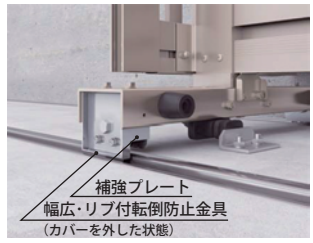
四国化成建材 株式会社

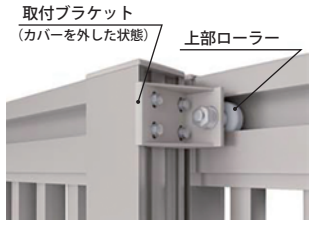
大型引戸　スタックラインＧＴシリーズ　４型

台車まわりや本体連結部分の強度をアップし、
高い耐風圧性能を持つ大型引戸です。

業界最大レベルの強度を実現し、
基準風速Ｖo＝46/m/s をクリア、
建築基準法にも対応しています。

ＦスタックラインＧＴ４型





【仕様】
手動式と電動式の２種類
高さ：1.2/1.4/1.6/1.8m
有効開口幅
片引き：３～１２m
両引き：６～２４m
※電動式は片引きのみ

詳細情報

カラーは２色展開

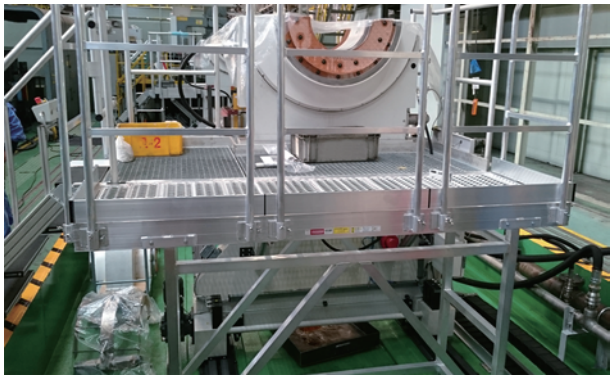
BK	BK：ブラックつや消し
SC	SC：ステンカラー

長谷川工業 株式会社

オーダーメイドサービス　特注職人

作業台や梯子などをオーダーメイドでの製作が可能なサービスです。
作業環境に最適なオンリーワン製品をご提供します。

導入実績は 640,000 台以上で、
工場・鉄道・航空・イベント会場などでの
現場に導入されています。



工場で使用されているフルオーダー仕様例

作業台の
カスタムオーダー仕様例

２つの仕様のオーダー製品があります。

フルオーダー
現場環境に最も適した製品を
ゼロから設計・製作をします。

カスタムオーダー
ハセガワの規格品をベースに
サイズや仕様を一部変更して、
安価で短納期でご提供します。

詳細情報

詳しくは弊社営業担当へご用命ください。

まつろく WITH YOU! more
No 518-2
2025年 9月発行

マツ六株式会社　〒543-0051 大阪府大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号 TEL.06-6774-2255 FAX.06-6774-2248

WITH YOU！more は弊社ホームページでもご覧頂けます。 https://www.mazroc.co.jp/johoshi/index.html

好評企画 第8弾!

福祉用具手すり 設置例
一般新築・リフォーム 介護保険住宅改修 施工例

写真大募集

キャンペーン実施中! 11月30日(日)まで

マツ六の商品を使用した設置例・施工例写真はございませんか?
大規模リフォームはもちろん、手すり1本だけでも大歓迎!
ぜひ、あなたの自慢の現場を披露してください!

応募特典あり!

特典の内容や詳しい募集要項、ご応募はコチラから
https://event.mazroc.com/bosyu/photo

Check!

H.C.R.2025 第52回 国際福祉機器展＆フォーラム

出展します!

10月8日(水)～10日(金)まで

10:00～17:00(最終日は16:00まで)
東京ビッグサイト 西・南展示ホール

小間番号
南3ホール S-5054

Web展も開催中! ～11月7日(金)まで
H.C.R.2025Webサイト 特設サイト内

皆様のご来場をお待ちしています

あすにゃんぬりえコンテスト

～雨の日のおうち時間も、あすにゃんと一緒に楽しく過ごそう～

結果発表!

入賞作品はこちらから ※9月上旬公開予定

https://event.mazroc.com/asunyan-nurie/kekka

2025年6月1日～7月31日にかけて実施しました「あすにゃんぬりえコンテスト」に多数のご応募をいただき、ありがとうございました。厳正な審査の結果、各賞が決定しました。

詳しくは弊社営業担当へご用命ください。

まつろく WITH YOU! more
No 518-3
2025年 9月発行

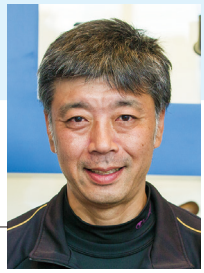
マツ六株式会社　〒543-0051 大阪府大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号 TEL.06-6774-2255 FAX.06-6774-2248

WITH YOU！more は弊社ホームページでもご覧頂けます。 https://www.mazroc.co.jp/johoshi/index.html

作業療法士からみた 生活改善

「作業療法士からみた生活改善」、「理学療法士からみた手すりハ」を交代で
それぞれの視点から、専門的な知見を踏まえお伝えするコラムです。

住宅改修を行う過程で リハビリテーション職種との連携を取る方法



社会・生活環境研究所
作業療法士
二級建築士
山田 隆人

令和6年に「介護給付費適正化における住宅改修等の点検および福祉用具購入・貸与調査の取組促進に向けた手引き」が提示されました。そこには、市町村が住宅改修の工事内容を確認する際に、「身体機能や認知機能が大きく変化する可能性も考慮し、現在の利用者の状態像と住宅改修のタイミングが合致しているかについて検討することも必要です。」との記述があります。更に、住宅改修のタイミングの判断については、特に専門的な知識が必要となるため、全件ではなくとも、リハビリテーション専門職などの専門職との連携体制づくりが望まれるとしています(**図1**)。

図1)リハビリテーション専門職などの専門職との連携体制

これらは、住宅改修を検討・実施する際にも同じことがいえると思います。しかし、リハビリテーション専門職との連携体制づくりは、2008年の調査及び、2015年の住宅改修が必要な理由書を分析した調査においても課題として挙げられています。

職場にリハビリテーション職種が勤務していれば、相談する体制づくりは可能かと思います。しかし、リハビリテーション職種が勤務していない事業所も存在します。その場合、地域包括支援センターとの接点を活かして、訪問リハビリテーションを行っている事業所等の情報を得ることができそうです。更に、市区町村や医師会・介護支援専門員連絡協議会が主催する研修会などで、情報を得ることが可能と思われます。

連携できるリハビリテーション専門職との出会いがあれば、あとは仕事としての関係づくりが求められます。1つの例を挙げると、介護保険サービスの「訪問リハビリテーション」として、自宅での生活動作や環境評価の一環として住宅改修に関わってもらうことが可能と思われます。更に、住宅改修後にフォローアップとして訪問してもらうことも可能かと思います。仕事として依頼することで、継続した連携体制の構築が可能になると思います。

参考文献
1) 厚生労働省老健局:介護給付費適正化における住宅改修等の点検および福祉用具購入・貸与調査の取組促進に向けた手引き, 令和5年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)自治体における福祉用具・住宅改修の適正化施策等の取組促進に向けた研究事業, https://www.zenhokan.or.jp/wp-content/uploads/tuuti1744.pdf, 2024
2) 上村智子:介護保険給付の住宅改修における設備使用の継続性や安全性の課題, 作業療法, 28(2), 150-156, 2009
3) 土屋瑠見子,北村智美, 太田智之, 服部真治:介護保険制度の住宅改修における「住宅改修が必要な理由書」を用いた記述的研究:要介護度と理由書作成者の職種による違いの検討,日本公衆衛生雑誌、72(7), 495-505, 2025

建築から見る

デザイン紀行

～過去から現在そして未来へ～

Fuori Salone 2025 -part2-

（イタリア・ミラノ）

国際家具見本市ミラノサローネの期間中、ミラノ市街地で行われているフォーリサローネ。
様々なブランドの家具が華やかに街を彩る中、普遍的な輝きをみせていたスイスのモジュラー家具ブランド「USM」。

USMは140年前に錠前業・金属加工業としてスタート。その後、丁番や建具金物の製造を経て、1965年に現在のアイコンとなるモジュラー家具システムを発表しました。
それから現在に至るまでの60年間、デザイン・基本構造を変えずにプロダクト、ソリューションを提供してきました。その普遍的なデザインは、時代という概念をも超越した価値があり、その時々のニーズに合わせ機能拡張をし、進化してきました。
特に優れた点は、新しく追加されたユニットと従来のユニットとの互換性があるということ。そのため、時が経てもユーザーのニーズの変化に合わせ再構築することができます。

USMのフォーリサローネの展示で特に目にとまったのは、バスシステム。アイコンとなるボールジョイントとスチールパネルの組合せで、浴槽、洗面、浴室関連アイテムを構成していました。基本ユニットを組合せていくだけで、収納から書斎、ベッド、バスシステムまで様々なプロダクトや空間を生み出すことができます。

60年間アイコニックな外観は変わらずとも常に進化し続けるUSM。モジュラー家具の可能性は無限大であると感じた展示でした。

詳しくは弊社営業担当へご用命ください。

まつろく WITH YOU! more
No. 518-4
2025年 9月発行

マツ六株式会社　〒543-0051 大阪府大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号　TEL.06-6774-2338　FAX.06-6774-2234

WITH YOU！more は弊社ホームページでもご覧頂けます。 https://www.mazroc.co.jp/johoshi/index.html

有限会社 サンセルフ

ゴム製減速帯減速くん　Type４

場所を問わず、設置が可能なゴム製の減速帯です。

NETIS登録商品

一時停止での安全確保が必要な箇所や公道への出入り口に有効です。

黒と黄色の２色カラーで視認性に優れ、車両通過時の衝撃がやや強いタイプですので、一時停止の呼びかけに効果的です。

詳細情報

帝金 株式会社

耐衝撃性車止めハイパーボラード® シリーズ

車両侵入抑止ではなく阻止を目的とした耐衝撃性能を有した車止めポールです。

NETIS登録商品

スリーブパイル（土中式杭基礎）を採用。養生期間が不要となり工期の短縮が可能です。

耐衝撃度：71.5kJ　/ 時速：40km
車両重量：1.16ｔ　/ 衝突角度：90 度

※コンクリート基礎仕様もあり、従来の施工方法で耐衝撃性能を有しています。

詳細情報

ナック・ケイ・エス 株式会社

構内・室内用ミラーアンゼンミラーアクリル

アクリルタイプで軽量なため、取扱いや設置が容易なミラーです。

鏡面・裏板共に樹脂製のため錆びにくく、海岸沿いなどでも安心して使用できます。

【仕様】
一面鏡と二面鏡２種類
形状：丸形
サイズ：Φ300/Φ400/Φ500

壁面取付けも可能（取付金具別途）
※支柱の付属はございません。
別途お買い求めください。

詳細情報

健康NEWS

残暑が厳しい日が続くと、清涼飲料水を飲みたくなりますね。糖分の多い飲み物をたくさん飲み続けると「ペットボトル症候群」になる危険性があります。糖分を摂りすぎた結果、血糖値が急激に上がり、インスリンの働きが悪くなることで起こります。喉の渇きを潤すためには、糖分の入っていない水やお茶をこまめに飲むことがおすすめです。

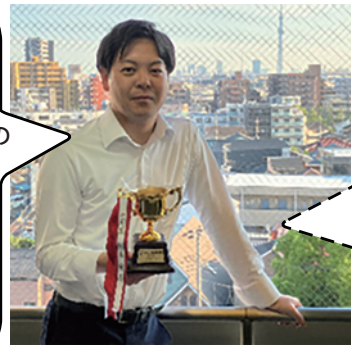
弊社は健康経営に取り組んでいます。

弊社では、月間で最も優秀な成績を残した社員を『月間ＭＶＰ』として表彰しています

月間ＭＶＰは

金物建材営業部　東京支社
主査　松本　竜馬（平成２８年入社、令和７年より現職）

この度は７月度月間 MVP にご選出頂きありがとうございます。
お得意先様、仕入先様、東京支社 金物建材営業部の皆様、関係各所の皆様のお力添えがあり受賞することが出来ました。心より感謝申し上げます。
今後も一層精進して参りますので、引き続きご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願いします。



昨今、日本では夏場の気温が高くなっており、特に都市部ではヒートアイランド現象が起きており非常に暑い日が続いております。熱中症対策として私自身、昨年から日傘を利用するようにしております。日傘の効果として日向で日傘をさした状態と日傘をさしていない状態で比較すると、気温は４度程かわるみたいです。また汗を流す量も軽減されるとのことです。熱中症に気を付けながら仕事では汗を流して行きたいと思います。

詳しくは弊社営業担当へご用命ください。